

鷹の台駅前広場整備工事説明会 主な質問と回答

項目	質問	回答(要旨)
道路整備の内容等について	駅改札口前の道路の高さを上げるということだが、雨水排水処理に影響はないか。	駅改札口前の道路の高さを上げ、雨水は西側へ流れるよう設計する。また、適切な位置に雨水集水ますを設置する。
	ATMの隣にサークルベンチを設置するとのことだが、ATM利用者が並ぶため配慮してほしい。	サークルベンチはATM利用者にも考慮した位置に設置する。
	各施工手順がそれぞれいつ頃になるのか。	スライド番号15～17については7月上旬から11月上旬を予定しており、スライド番号18については11月中旬から12月下旬を予定している(現時点での想定)。
	工事車両が既存道路内で待機することはあるか。	基本的には、工事に必要な資機材や車両は、スライド15～18の施工手順に示す施工範囲(・資機材置き場)内に収めて作業を行う。
	たかの台駅通りは通学路となっているため、安全面に配慮してほしい。	歩行者の動線確保が難しい場合は交通量の少ない夜間に施工するなど、歩行者の安全確保に努める。
迂回路について	工事中の迂回路として、たかの台本通りを逆走させるとのことだが、その際は相互通行となるのか。	車道を通り止めにする必要がある場合は、交通量が少ない夜間に施工することを予定している。迂回時にたかの台本通りを走行していただく際は相互通行となるが交通誘導員を配置し、適切な誘導を行う。
	歩行者の動線の詳細を教えてください(車椅子の方等)。	スライド番号15～17に示す赤色の線のとおり通行していただく。なお、通行が分かりづらくないように動線の明示等の対応を行う。
	夜間工事や迂回の案内はどのように行うのか。	現地に看板等を設置し、お知らせする。また、沿道住民には工事会社からお知らせビラを配付する。
整備後について	駅改札口前の歩道は白線の外側となるのか。	歩行者は白線の外側を通行していただくことになる。
	駅改札口前の傾斜を変えるとのことだが、道路との段差はどの程度となるのか。	現状の段差10cmから2cmへ変更となる。
	駅改札口前に停車する車両がなくなることにより、スピードを出す車両が発生するのではないか。	スピード抑制対策については、駅前広場整備箇所より北側でまず対応を行う。(カラー舗装や車道幅員の減少)なお、改札口前については、整備後に必要に応じて注意喚起看板等を設置する。
その他	たかの台本通りでは、無電柱化事業を進めているが、工事が重なることはあるのか。	無電柱化事業は令和4年度に詳細設計業務を行うため、工事時期が重なることはない。